

とよきた

やる気 がんばり 思いやり

学校だより 第7号 R7.11.28

宇都宮市立豊郷北小学校 市川 文人



ホーマージ QRコード
カラー版でご覧になれます

素敵な出来事

朝晩の冷え込みが厳しくなり冬の到来を感じる今日この頃ですが、豊北小の子供たちは「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」を存分に味わってきました。

遡ること11月4日(火)の朝は、いつものように有志の児童が「みんなでいさつ運動」を行っていて、「おはようございます！」と、元気なあいさつが校庭に響き渡っていました。

しかし、その日の外の様子はいつもと少し違っていました。前日の強風で玄関や昇降口付近が落ち葉で埋まっていたのです。いち早く落ち葉を掃き始めていた副校長先生の様子に気付いた子供たち。あいさつ運動を終えると、「ぼくたちも手伝います。」と、箒や塵取りを持ち、あいさつ運動の櫻を掛けたまま落ち葉掃きを始めたのです。すると、周りの子供たちも落ち葉を拾い始め、あちらこちらで落ち葉拾いの輪が広がりました。そして、あっという間に落ち葉は片付き、皆、笑顔で教室に戻っていました。人の手が必要な時に当たり前のように協働できる子供たちの姿に、「さすが豊北の子」と、嬉しく思いました。



今朝も、目の前には、落ち葉拾いの光景が広がり、いつの間にか「落ち葉拾い隊！」が結成されているかのようです。



修学旅行

11月25日(火)・26日(水)の二日間、鎌倉・横浜、浦安方面へ修学旅行に行つてきました。



一日目は、班別による「鎌倉歴史探訪」です。事前に時間をかけ周到に計画を立てたことが奏功し、長谷寺や佐助稻荷神社等の見学箇所を、各班計画通りに見て回ることができました。銭洗弁財天では、丁寧に小銭を洗い、鶴岡八幡宮では、大銀杏の横の13段目の階段をしっかりと確認。現地に足を運び、学びを深めました。



また、各所への移動には、「江ノ電」を利用。小町通りでは、食を楽しむ家族へのお土産も忘れずにゲット！充実の班別歴史探訪でした。

一日目の活動を終え、横浜へ移動。夕食は、「中華街大飯店」で、8品目のコース料理を堪能しました。



横浜を後にし、宿泊先の「舞浜ユーラシアホテル」へ。ホテルに着くや否や、思いがけずディズニーランドの打ち上げ花火を鑑賞。光のページェントに包まれ一日目を終えました。



二日目は、夢の国「ディズニーランド」へ。クリスマス仕様のオブジェが子供たちを迎えてくれました。



計画に沿ってアトラクションを楽しみたいところですが、やはり混雑は避けられず予定通りとはいきませんでした。それでも、ビッグサンダー・マウンテンやカリブの海賊等、各班が狙っていた乗り物にはしっかりと乗れました。また、パレードを見たりドナルドと触れ合ったり、キャラメルポップコーンのよい香りが漂ってきたりと、



五感で楽しむことができました。更に、ごみが落ちていればすかさずスタッフの方が掃いてくれたりする様子に、「おもてなしの心」を感じました。

この他の修学旅行の写真は、後日、本校のホームページに掲載します。



そして、活動を終え戻ってきた子供たちの表情は、キラキラ輝いていました。

名残を惜しみながらディズニーランドを後にし、帰路へ。夕日に照らされた富士山やスカイツリーを眺め、思い出に浸りながら、無事、帰校。

「修学」と「修楽」、二つの「ガク」を存分に味わった修学旅行でした。

就学時健康診断

11月12日(水)、就学時健康診断を行い、令和8年度に入

学する弟・妹たち14人が元気に豊北小に来てくれました。



園児たちは、「ここにちは！」と、しっかりとあいさつができ、きちんと並んで移動もスムーズです。その様子に感心しました。



視力・聴力、歯科検診、内科健診の受け方も立派で、学校医さんからも「おりこうだね。」と

褒められていました。知能検査も無事終え体育館に戻ってきた子供たちは、保護者の皆さんに笑顔で迎えてもらい、安堵の表情を浮かべていました。みんな、よくがんばりました！

令和8年4月10日の入学式には、15名の新入生を迎える予定です。お兄さん・お姉さん、先生方、保護者の皆さん、地域の方々が楽しみに待っています。

笑顔でまた会いましょう！

サツマイモ&サトイモ掘り

11月11日(火)は、全校で兄弟学年(3・4年, 2・5年, 1・6年)ごとにサツマイモの収穫を行いました。

「にこにこ畠」には、形がよく丁度よい大きさのサツマイモがたくさん実っていました。子供たちは、イモを傷つけないように優しく丁寧に土をかき分け、幾つもつながったイモを掘り出した時には、「よっしゃー!!」と、会心の笑みを浮かべていました。



また、子供たちは、掘ったイモの特徴によって、「三つ子イモ」や「デッカイモ」等、名前を付けながら収穫を楽しんでいて、そのユニークな発想には、いつも感心させられます。

当日に至るまで、農業ボランティアの方々によるマルチシート掛けに始まり、PTA 奉仕作業や学年ごとの除草作業等、雑草対策を積極的に行なったことが奏功し、充実のサツマイモ掘りにつながりました。

また、地域の小池啓一様のご厚意で提供していただいたサトイモも順調に育ち、こちらも豊作でした。サトイモの葉っぱを差しながら「トトロみたいだね。」と話す子供たちに微笑ました。

収穫したおイモは、家に持ち帰ったり給食の材料として使ったりしながら美味しさを味わっています。



「ようこそセンパイ！」を開催

11月10日(月), 株式会社「SHELHA」代表取締役社長であり、宇都宮市内に美容室4店舗・ネイル1店舗を経営する大山千秋さん(1997年度

本校卒業生)をお迎えして「ようこそセンパイ！」を開催しました。この企画は、一昨年度より立ち上げ、今年で3回目となります。



子供たちは、大山さんに会える日を楽しみにし、6年生を中心に心を込めて会場作りを行いました。

そして迎えた当日。大きな喜びの中で「大山センパイ！」をお招きすることができました。会場には、保護者・地域の皆様も駆け付けてください、ご参観いただきました。

講演会では、冒頭、大山さんによるデモンストレーションが披露され、鮮やかな手さばきで流れるようにスタylingしていく姿は正に芸術的で、その美しさに魅了されました。

講話では、成功するために必要なこと。それは、「努力し続けること」「我慢し抜くこと」そして、「友情を育み仲間を大切にすること」を自身の体験を通して熱く語ってくださいました。



また、「将来みんなの中から、私のお店で一緒に働く人が出てくるかもしれません。その日が楽しみです。」との言葉に、子供たちは目を輝かせていました。

続いて、「モデルカット体験」です。児童6名と教員1名が、スタッフの方々に即興でカットしてもらいました。カット前は不安そうな子供たちが、20分後にはキラキラ輝いた表情で登場。皆から拍手喝采を浴び、貴重な体験となりました。

質問コーナーやお礼の言葉、花束贈呈の児童は、憧れのセンパイを前にドキドキの鼓動が伝わってくるようでしたが、役目を果たした子供たちは、とても満足そうでした。

最後に、大山センパイを囲んで全員で記念撮影。皆、素敵な表情でカメラに收まりました。

こうして「ようこそセンpai！」は幕を閉じ、あっという間の夢のような1時間でした。



今回、豊北小の子供たちが、一流のセンpaiと直接触れ合えたことは、かけがえのない経験であり「一生の金の思い出」になったと確信します。

今日の大山センpaiとの出会いを胸に、夢と希望の前進を開始してまいります！そして、いつの日か、今日参加した子供たちの中から陸続と「ようこそセンpai！」として、豊北小に帰ってきてくれる事を願っています。



熱戦！市P連バレー大会

11月16日(日), 市P連バレー大会が、富士見小体育館で行われました。

「チーム豊北」は、いつも通り明るく声を掛け合いながらウォーミングアップを行い、よい雰囲気の中で選手一人一人が気持ちを高めていました。

試合が始まると、終始豊北小のペース。サーブやスパイクが次々に決まり1セット目を先取。2セット目の序盤は接戦でしたが、次第に豊北小が流れをつかみ、みるみるうちに点差を広げ…、そして、15点目のボールが相手コートに落ちた瞬間、7年ぶりの勝利！初戦突破を果たしました。

続いて、ブロック決勝の相手は、強豪富士見小。序盤から相手に主導権を握られ苦しい展開に…。それでもそのままでは終わらないのが「チーム豊北」です。拾って・つないで得点にしていく粘りのバレーを見せました。また、拾えなくても諦めずに突っ込んでいくハッスルプレイに胸が熱くなりました。

結果は、セットカウント0-2で敗れましたが、一球に集中しカバーし合う姿、最後まで笑顔で声を掛け合う姿にチームワークのよさが表れ、もてる力を存分に発揮しました。



この悔しさをバネに練習を重ね、来年こそ「ブロック優勝」を勝ち取りましょう。
「がんばるぞー、オーッ!!」